全体	39
個別	09-01

平成２９年度［ 水 道 局 （ 部 ） ］ 組織目標

課　名	水　　道　　課

No.	総合計画の区分	挑　戦	対象外
		最優先課題	対象外

	項　　目	水道料金の収納率向上
	内　　容	水道料金の収納率向上は、経営の効率化と安定化のためには喫緊の課題であり、主として以下のことに取り組みます。 ① 新規滞納者の減少 ② 納付確約（分納）者の取り組み強化 ③ 給水停止措置の強化
	指　　標 （数値目標）	【 今 年 度 】 収納率（現年度分）の数値目標を下記のとおりとします。 ・対馬市水道事業　　９７．０％（前年度実績 ９６．５％） 【 達 成 年 度 】 ・同　上
	達成時期	平成３０年３月

スケジュール

取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
納付勧奨（督促・催告）	←	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	→
給水停止措置		←	―	―	―	―	―	―	―	―	―	→

全体	40
個別	09-02

平成２９年度［ 水 道 局 （ 部 ） ］ 組織目標

課　名	水　　道　　課

No.	総合計画の区分	挑　戦	対象外
		最優先課題	対象外

	項　　目	水道事業の有収率向上
	内　　容	水道事業を経営していく中で、有収率（浄水場で作られた水量と実際に家庭等の蛇口から出て使われた水量の割合）対策は、重要な課題となっております。 対馬市の水道事業の有収率は、近年、70％前後を推移しておりましたが、平成28年度は69．22％であり、浄水場で作られた水の3割以上が漏水している状況です。 有収率の向上は、水道事業の経営安定化のためには、必要不可欠な問題となっています。 今後、年次的に配水管等の漏水対策を行い、有収率の向上に努めていきます。
	指　　標 （数値目標）	【 今 年 度 】 平成２９年度有収率を６９．５０％以上にします。 （平成２８年度有収率：６９．２２％） 【 達 成 年 度 】 平成３２年度有収率を７０％以上にします。
	達成時期	平成３３年３月

スケジュール	取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
	漏水調査及び修理		←										→